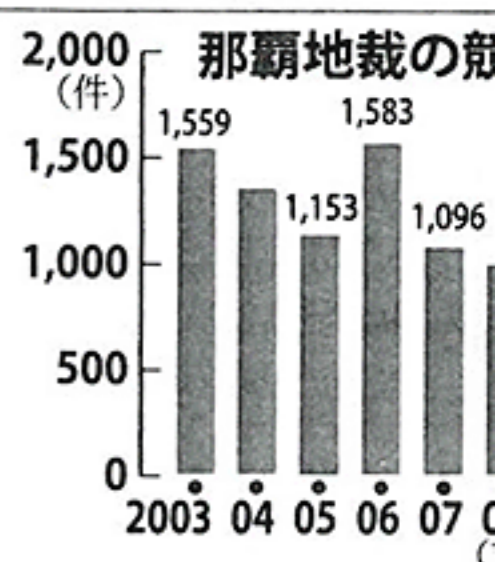


連続して減少した。景気回復による不動産需要の高まりで、競売より高値で取引される任意売買も活発になっていることも影響した。

## 景気回復も反映

同支店によると、競売件数はバブル崩壊後の1993年に2千件を超え、2009年まで千件以上で推移していた。円滑化法の施行で10年は844件と大きく減り、その後減少が続いている。

### 東京商工



円滑化法は13年3月で終了したが、金融機関は返済期間の延長に応じるなど、貸し出し態度を変えておらず、効果は持続している。

同支店が把握する15年の県内企業倒産件数は前年比10件減の68件となり、調査を始めた1975年以降で過去2番目に少なかった。



光関連事業者や行政担当者らを対象にした「クルーズ受け入れ強化セミナー」を北中城

## 終活協会活動充実へ

### 来年度 支部が講演会など

人生の終わりを考える「終活」の知識普及や相談などを目的にした終活カウンセラー協会沖縄支部（支部長・八城正明琉球メモリアルパーク社長）は来年度から活動を本格化する。4月以降、3カ月に1回のペースでミーティン

グや講演会などを開き、全県や地域単位のフェア開催に向け、会員間の情報共有や資質向上を図る。



心が高まり、カウンセラーも約150人に増加。活動内容

の充実を図ることにした。今月4日には那覇市内で初の支部会合を開き、約40人が参加。同協会の武藤頼胡代表理事も出席し「京都や栃木などに支部はあるが、支部単位の集まりは沖縄が初めて。この輪を広げてほしい」と述べた。

## 県産彼岸キク 関東へ JA、2便で3600ケース



おきなわの花 県農林水産部は5日、東京都内のスーパー「サミット」2店舗で、県産トマトとニン

東京で試食販売 県、販路拡大へPR

JAおきなわ（砂川博紀理事長）は12日、那覇空港貨物ターミナルで、日本航空（JAL）の羽田行き臨時便に彼岸用の大菊やスプレー菊など計1800箱を積み込んだ。

## オフィスの窓から



し、沖縄を訪れる外国人客に「食品の多言語サービス」を開始。食品スーパー店内の棚に設置された専用タブレット型端末で、お客さまが画面タッチで国を選択し、商品のバーコードをスキャン。クラウド

現地で取れる仕組みや帰国後の越境ECなどの情報サービスへの提供も進めています。

## サンデー経済

### PRしたい

◆企業名	アキコーポレーション
◆業種	建築業
◆所在地	浦添市
◆資本金	個人事業
◆創業	2010年
◆従業員	3人

見える仕事への向き、社長が出演する写真や顔の見える情報発信」案した。は筆者が助言、動画支援サイト「ミラサポ」を活用。動画による、竹下幸也氏にサポミラサポの専門家派